

ＪＰ子どもの森づくり運動
「全国集会＆研修会2021」Online大会
アンケート集（2日目）

【お断り】

アンケートは記名にてお送りいただきましたが
ここでは無記名にてご紹介しました。

2020年2月

NPO法人子どもの森づくり推進ネット

1. 今回の研修会で良かったものをお知らせください。（複数選択）

併せて、良かった理由についてもお聞かせ下さい。（良かった！カウント数）

1) 基調講演～平成30年7月豪雨災害を乗り越えて～●講師：松尾竜先生（8）

* 自分の住んでいるところではあまり災害がないため、実際に災害を経験された方の貴重な話を聞くことができよかったです。災害はいつ起こるか分からないため、様々なことを想定し、地域や保育園で連携しながら命を守れるようにしていきたいです。

* 松尾先生の御講演はご自身の体験に基づいたもので、迫力がありました。西日本豪雨災害については熊本地震等との比較で情報も少なく、保育園の被害というのは新聞等でも注意していないと見落としてしまう内容です。改めて問題の重要性を実感しました。

* 災害から復興までの様子が分かりやすく展開されていました。実際の風景を目の当たりにしたと感じました。胸が締め付けられそうな部分もありましたが、とても良い経験をさせて頂きました。

* 被災された保育園の当時の様子や復興までの流れを知り、人とのつながり・絆・美しい心に胸を打たれました。その中にはやはり、日頃から顔の見える関係性や地域とのつながりが大切であることや、リスクを知り想定外を予測しておく重要性を再認識することができました。「予測」「予防」「対応」という危機管理の3原則に加え、安心安全の見える化・備えや取り組み等の情報発信を念頭に置き、TEAMで「安全な場づくり」を行いたいと思います。これらがすべて、防災だけに限らず子どもの命を守ることに繋がっている事を保育士として自覚を持ち意識を高めていきたいと思います。

* 実際の被災状況が、画像付きで分かりやすくよかったです。被災した際の詳しい時系列も説明があり、被災した際の行動などが知れてとても勉強になりました。

* 防災についての意識度の高さが違うことに、反省しました。自園でも参考にできるところが沢山あり、早急におろしていきたいと思いました。また豪雨被害からの復興については皆さんの熱い思いや、地域の方々の協力を感じ、園が必要とされていることを感じました。『園は地域の財産である、地域に役立たなければいけない』という言葉が印象に残り、今後の自園の課題が見えてきました。3.11の体験職員も少なくなり、今後は地震だけでなく、水害での避難検討していかなければいけないと感じました。

2) 保育防災事例発表 ●発表者：春明保育園（7）

* 春明保育園様の防災に対しての実際の取り組みや工夫が写真付きで見ることができ、勉強になった。マネをしてみたいという点も多々あったので、これから自園での防災予防に利用していきたい。

3) 保育防災講座 ●講師：鎌田修広氏（6）

* 写真を交えての説明（見える化）がとても分かりやすく、自分の園で何が足りないのか・今後の課題点が上げやすかった。鎌田先生の講義で使われている写真の資料もあれば、他の職員にも共有できありがたいと感じた。

* 保育防災について、避難訓練や園内研修等行っていることはありますが、保護者や地域への発信は少なかつたと思いました。保護者や地域に発信することで、信頼関係や保護者の安心に繋がっていくのではと思います。

* まず、どんな災害においても日ごろから地域と連携しておくことが大切だと感じた。また防災を目的にということだけでなく地域と交流しあえる機会をこれからも続けていくことの必要性を感じる。避難訓練は月に一度それぞれの季節（冬は雪がたくさん積もる）に応じていろんな想定をし、避難誘導や経路、役割を全職員が把握するようにしている。火災、地震、水害、不審者…など危険の予想をし、予防、対応していくことを続けていきたい。現在私たちが住んでいる地域は地震がめったにないためかいざというとき、どのように子ども達が園で守られているかという保護者の不安は、東北や関東の方に比べて少ないと思う。安全管理の細やかな情報公開は、保護者の安心につながるので発信することもよいことかと感じた。TEAMの意味の重さを感じた。

4) パネルディスカッション～本当に子どもの命を守るための「保育防災」を考える～（4）

●パネラー：鎌田修広氏 松尾 竜先生 岡村 斉先生 小関憲一先生

* 防災について様々な視点からの話を聞くことが出来て良かったです。今後どんな災害が起こるから分からないので、今回学んだ事を大切にして仕事に望んでいきたいと感じた。

2. 今回の「全国集会&研修会」全般について、ご意見があればお聞かせ下さい。

* 保育での防災は、毎月義務化されているのもあり長年すればするほど危機意識が薄れてきます。そのことも懸念していたので、今回の研修に参加させていただくことで、今後の園での防災に対する課題・目標を他の職員と共有・周知していく題材ができました。貴重なお話しありがとうございました。

・防災について改めて考えることができました。自園でも取り組んでいることを見直すことができたのと同時に、自分のまだまだ知らないことがあるため、実際に調べることが必要だと感じました。2日間、貴重な研修を受けさせていただき、ありがとうございました。

* とても勉強になりました。情報を事前に出すことの重要性については、日本では遅れている部分だとも思いました。町内会が回覧板はやめて、メールにならないとダメですね。

* 大変貴重なご講義ありがとうございました。

* 昨日、同様となりますが、3つのモデル園が園庭整備に取り組む経過、結果等があると今後の園庭を作り上げる良い資源になるかと思っています。ありがとうございました。

* リモートでも様々な見せ方でいろいろな貴重な話を聞くことが出来て良かったです。

* 実例を用いての研修だったので、非常にわかりやすかったです。

* ZOOMでの総会&研修で、コロナの対応としてよかったですと思います。一日の研修でも、リラックスした雰囲気の中で受講することができました。講師側と受講側としてのつながりは持てたのですが、受講者同士でのつながりや、やり取り（例えば、ブレイクアウトルーム機能を利用した課題に対する相談や会話、回答発表）などがあるとまた同じ会に参加した者同士の新たな接点として使えるのではないかと思います。

* コロナ禍の中での研修企画ありがとうございました。2日しか参加できませんでしたが、とても良い内容でした。

* 昨日、一昨日とオンラインの研修会に参加させていただき有り難うございました。

途中、園の監査があり、びっしりと受講はできていないのですが、両日ともに深い内容で、オンラインの全国集会でここまでできるのだなと感動しております。

保育防災アクションマイスター認定講座も非常に興味がありますがすべて受けきれぬか…まだ覚悟が決まりません。

3. J P 子どもの森づくり運動で今後取り組むべきテーマについて、ご意見をお聞かせ下さい

* 企業型保育園のような園庭がない保育園が、自然と触れ合う場を作っていただけると嬉しいです。

木が育っていく様子も子どもたちに見せ、子どもたちが代々受け継いでいけるような流れも見てみたいです。

* 東日本大震災のときの保育園間の協力等、書籍などの印刷物にまとめて、一般の人も手に取り、知ることがしやすいようにしてほしいです。地域社会ももっと知らないといけないと思いました。

* 園内だけでは難しい子どもの森づくりや、園の環境設定、保育防災など、専門性のある情報や講座をこれからも、発信し続けていただきたいです。たくさんの園が参加しているので、個々の園で行っている工夫や、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク様が、各幼稚園、こども園、保育園に訪問した際の気づきや、活動してみたのフィードバックなど楽しみにしております。

* まだ、「J P 子どもの森づくり運動」の活動内容がよく把握できていませんが、今後も参加して勉強していきたいと思っております。